

Def. Doc 1145

極東國際軍事裁判所

亞米利加合衆國其他

對

荒木貞夫 其他

宣誓供述書

供述者 田邊盛武

自分儀我國ニ行ハレル方式ニ從ヒ先ツ別紙ノ通り
宣誓ヲ爲シタル上次ノ如ク供述致シマス。

Def. Doc 111

予ハ昭和六年十一月參謀次長トシテ着任シタル
ガ、當時統帥部トシテハソ聯ニ對シテハ積極進攻
ノ企圖ヲ有セザルノミナラズ寧ロ極東ソ軍ノ現況
ニ鑑ミ日本トシテハ絶ヘズ脅威ヲ感ジ之ガ防衛ニ
腐心シアリタル次第ナリ。故ニソ聯ニ對シテハ絶
對ニ之ト事ヲ構ヘザルコトヲ信條トセリ。
特ニ大東亞戰開始以來一層對ソ態度ヲ慎重ナラシ
ムルノ必要ヲ痛感セリ。
梅津大將ノ統卒スル關東軍ハ中央部ノ意圖ヲ体シ、
從來ヨリ對ソ態度ニ付テハ慎重適切ナリシ爲中央
部トシテハ同大將ノ統卒ニ信頼シアリタリ。

Def. Doc. 1145

宣 誓 書

良心ニ從ヒ眞實ヲ述ベ何事ヲモ黙秘セズ
又何事ヲモ附加セザルコトヲ誓フ

昭和二十二年二月十七日

田 邊 盛 武

昭和廿二年（一九四七年）二月十七日於メダン

供述者 田 邊 盛 武

右ハ當立會人ノ面前ニテ宣誓シ且署名捺印シタルニ
トヲ證明シマス。

ジョンドナルド ジョンス

3